

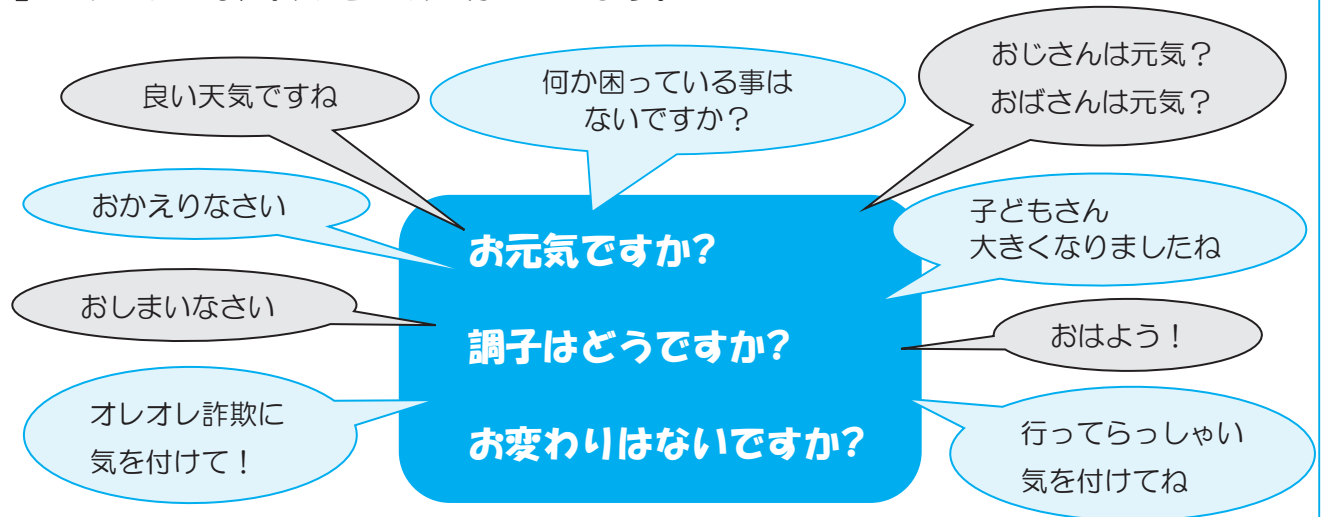
# スマイルなんぶ通信 No.107

「なんぶ健康会議」に関わる課・組織が情報をお伝えします。今回は「愛育会」です。

こんにちは！南部町愛育会です。

はじめに愛育活動で最も大切な『声掛け見守り』活動をご紹介します。

愛育会では「日々声を掛け合うことが大切」「声掛けのきっかけになる言葉を大切にしたい」と下のような声掛けを地域で行っています。



愛育会の今年度の主な活動は声掛け見守り活動・赤ちゃん訪問（年間を通して）、総合健診の受診勧奨と申し込みの取りまとめ、福祉健康まつりの共催（虫歯のない3歳児・良い歯の高齢者の表彰、育児体験文集の作成と配布、ふれあい写真の作成と展示）南部中での思春期体験学習への協力、町の保健事業への協力、役員会、町外研修です。南部中での思春期体験学習では愛育会より寄贈した、赤ちゃん人形、子宮と胎児の模型、妊婦体験ジャケットが中学生の学びに役立てられていました。

その他にも、おもちゃ図書館へのおもちゃの寄付や小児救急法への協力も行いました。

ご近所さんへの声掛け、見守りはどなたでも出来る活動です。

**ご近所同士で声を掛け合い、見守りあえる南部町でありたいですね。**

そして、もしも、声掛けや見守りをされていて「気になるな。」「大丈夫かな?」と感じるご家庭があって、ご家族やご近所さんでの対応が難しい場合は地区の民生委員さん、地区担当の保健師さんに相談してみてください。



文化祭で展示したふれあい写真



町外研修の様子